

和歌山病院 ニュース

第22号

2008年9月発行



発行元

独立行政法人 国立病院機構 和歌山病院

職員一同は、患者さまの権利と立場を尊重し、地域と密着した

【安心と信頼をいただける病院】

をめざします。

〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138
Tel 0738-22-3256 Fax 0738-23-3104
ホームページ <http://www.wakayama-hosp.jp/>



御坊市花火大会

目次

- ◆ 地域連携の取り組みについて..... 2
- ◆ ナイスハートパスについて..... 2
- ◆ 「ふれあい看護体験」を開催して..... 3
- ◆ がん性疼痛看護認定看護師の役割と抱負..... 3
- ◆ 職場紹介・検査科..... 3
- ◆ 外来診療担当表..... 4
- ◆ 病診連携医院のご紹介（第8回）..... 4

地域医療連携の取り組みについて

当院は地域医療支援病院として、地域における様々な地域医療連携の取り組みを行っており、その活動の一端をご紹介します。

近隣の老健施設等との協力関係の強化について

当院ではかねてから病診連携・病病連携を図ってきておりますが、最近の社会情勢として、こうした医療機関だけではなく老人保健施設・特別養護老人ホームなどの介護保険施設から紹介を受けることや、退院時に当院から施設を紹介することが増えてきています。

このような状況を踏まえ、患者様の紹介・逆紹介について、よりいっそう円滑に進められるよう、近隣各施設を訪問し、当院と協力医療機関の契約や相互協力の強化を提案させていただいているところです。

これまで訪問させていただいた施設におかれましては、いずれもたいへん丁寧に対応いただき感謝しています。今後とも、患者様のためにさらに細やかなフォローができるように努めていきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



「看看連携研修会」を実施しています

病院と地域の看護の連携を深める目的で開催している看看連携研修会。7月30日に開催した第10回では、注入・インシュリン注射の継続が必要な患者さんの事例を通し、「施設と病院との看看連携について」というテーマで実施しました。近年、医療処置の継続を施設に依頼するケースが多くなっています。施設への退院にあたり調整や連携不足から、いつくかの不備を生じることがありました。これらの反省点から、「退院前の担当者会議をできる限り実施していく」ことの必要性

について施設看護師の方々と共通認識を持つことができました。



また、諸施設の現状を聞かせてもらうことができたことも今後の連携に活かしていける有意義な研修会になりました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

ナイスハートパスについて

当院循環器科では冠動脈インターベンション後の患者様が安全に継続した診療が受けられるように、「かかりつけ医」の先生と和歌山病院の連携を目的としたナイスハートパス（PCI後地域連携パス）を作成、昨年9月より運用開始しています。

現在25名、11の医療機関にてパスが使用中もしくは使用されました。使用された患者様からは「安心する」「主治医が2人いるような気がする」等の意見を頂いています。

今後はバリエーション分析や地域の先生方の意見を参考にパスの修正を行う予定です。



「ふれあい看護体験」を開催して

看護広報委員長 山本 友子

7月23日（水）、近隣の高校在學生（1年生から3年生）19名を対象に「ふれあい看護体験」を開催しました。午前中は病院紹介と「看護師の仕事」についての講義、そして車椅子操作・手浴・足浴の演習を行いました。午後は、病棟で看護師と共に直接患者様に手浴・足浴などを実体験して頂きました。終了後、学生さんより「参加して良かった。」「楽しかった。」「新たに『看護師になりたい』という夢が大きくなった。」等の感想を頂きました。

このイベントは当院で毎年開催しており、参加された学生さんの多くが看護学校に進学しています。今後も、看護の素晴らしさをアピールして、一人でも多くの看護師仲間を迎えたいと願っています。



～看護の現場から～

がん性疼痛看護認定看護師の役割と抱負

がん性疼痛看護認定看護師 加納昌明

がん性疼痛看護認定看護師の役割は、①がん性疼痛を有する患者様に対して、痛みの緩和のための適切な看護ケアを提供する、②がん性疼痛に関する、患者様・家族・医療スタッフからの相談に対し、痛みの緩和方法を提案するなどのコンサルテーション業務を行うことです。4月に立ち上げた「緩和ケアチーム」と共に、がん性疼痛で苦しむ患者様に寄り添い、QOLの向上に繋がるペインマネジメントを目指したいと考えています。身近なことで何かお困りがあれば是非ご相談下さい。

職 場 紹 介

～検査科～

当院の検査科は、臨床検査技師6名で日々の検査業務に携わっており、検査結果を精度よく迅速に医師に報告することを心掛けています。

病棟や外来患者さんの血液や尿、喀痰等の検体を生化学的、免疫学的、血液学的、細菌学的に検査をしたり、心電図や肺機能検査など直接患者さんの身体を検査する生理機能検査などを日常業務として行っています。

生理機能検査の中でも特に心エコー検査においては、高度医療センターにて弁膜症や虚血性心疾患、先天性心疾患など成人・小児を含め心エコー5000症例以上を経験した専門の臨床検査技師が着任し、各種疾患や心機能を迅速かつ正確に診断するための検査情報を提供し、臨床医から好評を得ています。

頸動脈エコーやABI検査（血圧脈派検査）など動脈硬化や下肢の血管病変を診断するための検査

も実施しています。また、血中薬物のモニタリング検査や、結核感染の有無を直接血液から判断する



QFT検査も実施しており、更にICT（院内感染対策チーム）やNST（栄養サポートチーム）活動にも参画して、検査情報の提供などチーム医療の一員として積極的に活動しています。

また、県下では実施施設が少ない睡眠時無呼吸症候群の検査（PSG検査）とその解析及び診断、そして自宅でも実施可能な簡易型の呼吸障害検査も行っています。

外来診療担当表

平成20年9月1日現在

		月	火	水	木	金	
総合外来	1 診	前部屋	伊 藤	-	前部屋	-	
外 科	2 診	栗 山	前部屋	担当医	前部屋	有 本	
乳腺外来		-	前部屋(午後)	-	-	-	
循環器科	3 診	楠 山	石 井	担当医	楠 山	水 越	
	5 診	豊 田	猪 野	-	猪 野	豊 田	
	6 診	石 井	-	-	-	-	
	初診担当	猪 野	豊 田	担当医	川邊(哲)	石 井	
神経内科	6 診	-	-	河本(隔週) 三輪(隔週)	-	河 本	
呼吸器センター	初 診	14 診	柳 本	川邊(和)	田 中	小 野	
		15 診	-	-	乾	赤 松	市 川
	予約診	15 診	-	-	-	-	川邊(和)
		16 診	駿 田	小 野	柳 本	乾	晶
	専門外来(午後)	-	-	睡眠外来 駿田(再診)	-	睡眠外来 駿田(初診)	-
		-	禁煙外来・肺がん検診 乾	-	-	-	-
-		-	COPD外来 担当医	-	-	-	
放射線科	-	診断医 (予約制)	-	診断医 (予約制)	-		

※放射線治療医につきましては月ごとに変わるため、電話にてお尋ねください。

検 査 室	超音波室	-	-	腹部エコー	心エコー	心エコー
	機能検査室	-	心機能検査	-	心機能検査	心機能検査
	内視鏡	消化管	大腸カメラ	-	-	-
気管支		気管支	-	気管支	気管支	

- 受付時間 8時30分から11時30分
- 診療時間 8時30分から17時15分
急患については、この限りではありません。
- 再診については原則、予約制にしております。

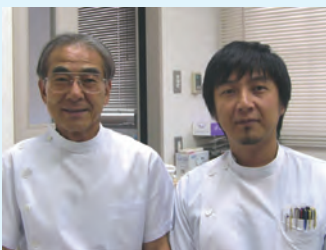
電話 (0738) 22-3256 【代表】

院長／楠山 良雄
副院長／駿田 直俊
診療部長(外科系)／前部屋 進自
(和歌山県立医科大学臨床教授)
診療部長(内科系)／乾 宏行(呼吸器センター長兼任)

病診連携医院のご紹介(第8回) ～古田医院 古田浩太郎先生・古田浩樹先生～

- 診療科目 内科・循環器内科・小児科
- 所在地 〒649-1211 日高郡日高町荊木560
- 電 話 0738(63)2625

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前(8:30～12:00)	○	○	○	○	○	○	／
午後(15:00～18:00)	○	○	○	／	○	／	／



左から、古田浩太郎先生・古田浩樹先生

医院について(自己紹介)一院内での診療と在宅医療(往診)を2人の医師で行っています。病気を診るだけでなく、患者さん自身、その人自身を見る、ということを中心に診察しています。身体以外のことも相談を受けることもありますよ。人と人との繋がりが大切だと思います。



おすすめ健康法はよく歩くことですね。私自身も歩くのは好きで、休日には西山に登ったり、熊野古道を歩いたり。患者さんに会うことも多いです。

和歌山病院の印象は一当地域では「呼吸器・循環器といえば和歌山病院」と浸透し、信頼されています。今後も病診連携を充実してやっていって欲しいと思います。

地域医療連携室より一バイタリティ溢れる浩太郎先生と優しい物腰の浩樹先生、両先生とも笑顔で患者さんに接する姿が印象的でした。これからもお2人で地域医療を支えて下さることと思います。当院もますます診療所の先生方との連携を深め、地域医療に貢献していく所存です。